



若竹  
水酒

# 明治浪漫

醸造元 若竹  
若竹酒造

原料 米・米麴  
アルコール分 13.0度以上  
14.0度未満  
720ml 詰

福岡県田主町大字田主丸七〇六  
合資会社 若竹屋酒造場

主役 若竹屋酒造場

明治浪漫（めいじろまん）  
元酔樽（タンク）の最深部、すなわち  
ドロク状態の酒を詰められたものである。  
練り酒のごとく、オ・ホワイトの  
色合いは、まさに夢をき維新革命児  
ちの、心をつたえてくれる。

酒はみていた。

古く元禄（二六九九年）の昔、久留米藩主  
有馬公よ愛飲の酒として、また  
「神酒若の寿」として吉野社「三夜」にて  
奉納されてより、酒は人々とと  
きたのである。  
およそ三百年の節、呑み交わされてきた酒  
樽を歴史のまま、横切りにして「明治浪漫」  
「大正浪漫」「昭和浪漫」の姿で蔵出した  
します。  
高精白米のみ使用するため、米の「味」と  
「艶」がある。艶があるため、潤いのある酒  
にて、深酒はなさらぬように。  
夢を肴におすすめいたす。

